

児童虐待 対応研修会

日 時

令和6年9月30日（月）
16：00～17：30

場 所

講 堂（公立大学法人福島県立医科大学）

内 容

医療機関向け虐待対応プログラム
BEAMSの紹介

主 催

公立大学法人
福島県立医科大学附属病院
児童虐待対応委員会

事務局・問合せ先 福島県立医科大学附属病院 **医療連携・相談室**

電話 024-547-1818 **FAX** 024-547-1242

講 師



前橋赤十字病院
小児科副部長

溝口 史剛 氏

第15回日本子ども虐待医学会
学術集会
大会長

1999年群馬大学医学部卒

2008年群馬大学大学院（医学博士）
群馬大学小児科関連病院ローテート勤務後
現職。

群馬大学大学院小児科非常勤講師。

2021年公認心理師登録。

専門は小児科学一般、小児内分泌学、
子ども虐待医学。

【主な著書】

『子ども虐待の画像診断——エビデンスに基づく医学診断と調査・捜査のために』（ポール・K・クラインマン編著、小熊栄二と共監訳、明石書店、2016年）、『子どもの虐待とネグレクト——診断・治療とそのエビデンス』（キャロル・ジェニー編著、小穴慎二・白石裕子と共監訳、金剛出版、2018年）、『SBS：乳幼児揺さぶられ症候群——法廷と医療現場で今何が起きているのか？』（ロバート・M・リース著、翻訳、金剛出版、2019年）、『虐待にさらされる子どもたち——密室に医学のメスを：子ども虐待専門医の日常』（ローレンス・R・リッチ著、翻訳、金剛出版、2020年）、『ぎゃくたいってなあに』（青木智恵子著、監修、金剛出版、2020年）、『子どもへの体罰を根絶するために——臨床家・実務者のためのガイダンス』（エリザベス・T・ガースホフ/シャウナ・J・リー編、翻訳、明石書店、2020年）など。